

事例4

< 事例概要 >

大腿骨接合術 （再手術）

- ① 80 歳代、体重40 kg 台、大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭置換術後の患者。
- ② ステム周囲骨折に対し、受傷約3 週間後に骨接合術を施行。
- ③ 手術開始まもなく、出血量630 mℓ、血圧70 mmHg台。赤血球液を急速投与し血圧110 mmHg台。その後、昇圧薬を数回投与したが、血圧50 mmHg台、心拍数110 回/分台。術中出血量1,550 mℓ。終了時Hb 13 g/dℓ 台。退室時血圧90 mmHg台、心拍数100 回 /分台。
- ④ 病棟帰室約1 時間後、Hb 8 g/dℓ 台、血圧60 mmHg台となり昇圧薬の持続投与を開始。創部出血あり。全身の発汗あり。約4 時間後、赤血球液を投与し、血圧110 mmHg 台、心拍数100 回/分台。出血持続。約12 時間後、呼吸停止となり、気管挿管。播種性血管内凝固症候群（DIC）となり、術後2 日目に死亡。
- ⑤ 死因は、出血性ショック。死亡時画像診断（Ai）無、解剖無。